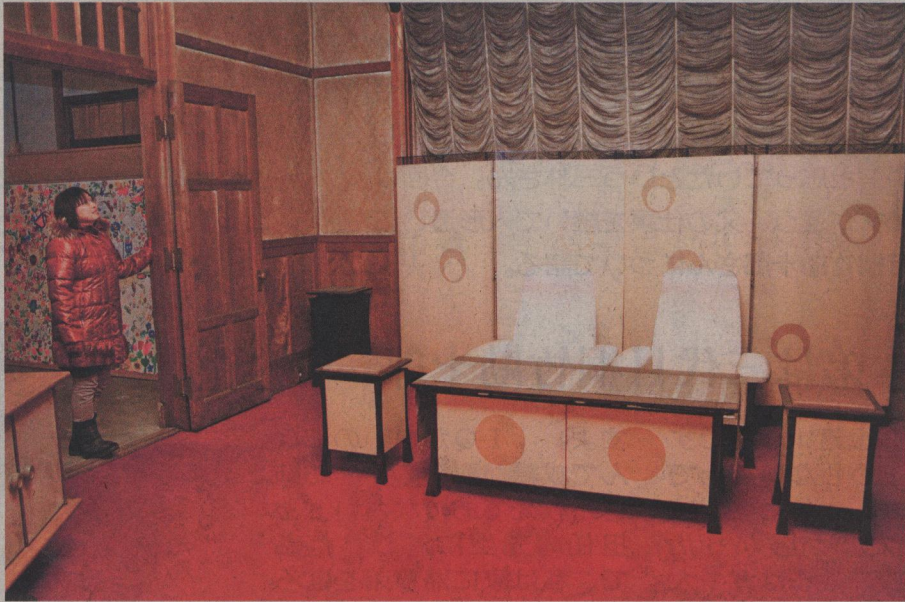


JR 畝傍駅「貴賓室」を公開

きょう 懐かしの周辺写真も



特別公開される JR 畝傍駅の貴賓室—檀原市



大正4年に撮影された畝傍駅周辺の写真（檀原市提供）

檀原市

檀原市中心市街地の魅力をアピールしようと、同市は28日、天皇、皇后両陛下や昭和天皇が利用されたJR桜井線畝傍駅の「貴賓室」を特別公開する。市はまた、大正く昭和中期にか

けての同駅周辺のパネル写真15点も貴賓室の廊下に展示する。

貴賓室の公開は、「第3回ならスイツコンテスト」が同日、同市八木町の「La BANK（ラバンク）」で催されるのに合わせ、関連企画として開催される。

同駅は明治26年5月に開業。昭和15年の檀原神宮の式典に合わせて、総ヒノキ材による数寄屋造の貴賓室が設けられた。同年に昭和天皇、34年にはご成婚間もない天皇、皇后両陛下が利用された。

59年に同駅は無人駅化され、貴賓室は原則非公開だが、地域のイベントなどに応じて不定期に公開している。

今回は、大正4年撮影の同駅全景や、昭和17年撮影の同駅改札口周辺の写真のほか、昭和中期の地元商店街などの写真も展示する予定。貴賓室の公開は午前10時半～午後5時で入場無料。